

## 本時の授業の流れ<<Flow Seat>>

主題名	お互いを認め合う
教材名	自分だけ「余り」になってしまう・・・
ねらい	いろいろなものの見方や考え方があることに気づき、寛容の心をもって謙虚に他社から学ぼうとする態度を育てる。

導入発問	グループ分けの時、余りになって困ったことはありますか？
補助発問	その時の気持ちは？（手を挙げさせるだけでもいいです）

場面発問	①	好美さんの悩みを整理してみよう。	
予想反応		・二人の親友と離れて一人になった ・一人だけ余るのが恥ずかしいし寂しい	留意点 好美さんが困っていることを本文より読み取り、整理させる。
補助発問		・どうしたら、寂しくないだろう。	

場面発問	②	重松さんの話を聞いて、寂しさを感じている好美さんは納得できるだろうか？	
予想反応		・できる⇒自分と同じように思う人がいるという気持ち ・できない⇒好美さんの寂しい気持ちは変わらないから	留意点 ・クラスの中でも違う意見の人がいることに気づかせる。
補助発問		・あなたなら、好美さんにどんなアドバイスをしますか？	

場面発問	③	余りの人を分かち合うとはどういうことだろう？	
予想反応		・相手の気持ちを考えて行動すること ・自分のことだけ考えない	留意点 ・これから先の人生の中でも重松さんが言うように、「どうしようもなく、そうになってしまうことがある」ことも理解させる。
補助発問		・そのような場面になった時どうする？	

中心発問	お互いに認め合って生きていくために大切なことは？				
予想反応		・自分だけでなく、人の意見を尊重する ・友達の意見を聞く	留意点 ・お互いが納得しあい、認め合う関係になるのがベスト。片方が我慢するような関係ではダメだということに気づかせたい。		
補助発問		・明らかに自分の意見を通そうとする人がいたらどんなアドバイスをしますか？			

学び合い	スタイル	Pw	Gw	Cw	Fw	その他	留意点 ・密や無駄な会話を防ぐために1対1の対話を促し、数人で集まることを禁ずる。
	ねらい	変容をねらう					
		多様さに気づかせる					
		考えを深めたり広げたりする					
		その他（ ）					

まとめ	
-----	--

振り返り	
------	--